



# 照明探偵団通信

vol. 48 Shomei Tanteidan Tsu-shin

## 第4回：夏休みのこどもワークショップ

2011.08.09

### ■ワークショップの目的

今までのワークショップでは全員が同じ形のものを作成することがほとんどでしたが、今回はまず、ろうそくの炎を、いろいろな素材をとおして観察しながら、あかりや影の出かたを見たうえで、自分の好きなあかりを表現できる行灯をつくってみようという試みでおこないました。こども達一人一人が行灯の設計と灯りの演出を考えながら、オリジナル行灯作成にチャレンジしてみました。

### ■行灯制作

行灯作りはデザインプロセスに沿って、作成することになりました。こどもたちはまず、図面（絵）作成、材料選び、作品製作、微調整、完成という手順の説明を受けました。初めて直面する「デザインする」というプロセスに、首をかしげながらも、にぎやかにワークショップがはじまりました。じっくりいろいろな廃棄容器やクラフト材料を見ている子、真っ白なケント紙の前に座り込んで、クレヨンで握る子、周りをキョロキョロ見る子など、出だしは様々。時間がたつにつれ、こども達の頭の中のアイデアが、平面的な絵に変わり、立体的な作品に、そして、ろうそくを入れて、火をつけるというステップを踏まえて、こども達が真剣に楽しく行灯作りに取り組みました。

### ■デザインプロセスを学ぶ

#### ① 設計図を書く

最初に、画板と白いケント紙を一人一人のこどもに渡し、頭の中にある思い、アイデア、好きなことなどをすべて吐き出した設計図を書いてもらいました。なかなか書き出せないこどもがいたり、好きな絵か



ら書き始めるこどもがいたり、具体的に行灯の形や色合いなどの詳細を書き込むこどもがいたり、設計図ひとつでもさまざま。なかには設計図をそのまま切り取り作品にしてしまった子もいました。

#### ② 材料を選ぶ

次に、行灯からもれるあかりをイメージしながら、どんな材料を使うか、どうやって立体的な行灯にするかを一人一人検討しました。団長の面出やスタッフに相談しながら、持参したお気に入りの紙、容器を選んでいくこどもや、スタッフが用意した牛乳パック、ペットボトル、ゼリーカップなどを選んだ子もいました。選んだ土台の材料に、セロファン、和紙、折り紙などを組み合わせ、自分好みのあかりを構成しました。



#### ③ 行灯を製作する

こども達が使用する材料は、硬い物、柔らかい物、割れる物、燃える物、破れる物、さまざまな素材がありました。それぞれの形成の仕方や、うまく見せられる方法を工夫しながら、立体的な行灯がどんどん出来上がりました。



## ■作品の展示

灯作りがだんだんと終わりに近づいて、設計図と出来上がった行灯を並べて、こども達の頭の中で描いた行灯と設計図に書き出した行灯と実際にろうそくを入れて、火をつけた行灯を比べてみました。こどもが12人、行灯も12個。全て違ったデザインの物が並びました。



こども達がデザイナーや行灯の匠になりきったところで行灯作りと展示会が終了。屋上のテラスに作品を持って移動し、簡単な夕涼み会を行いました。暗いテラスで、行灯に火を入れ、お弁当食べました。自分の作品からもれてくるろうそくのあかりと東京の夜景を楽しむことができました。最後のお楽しみとして、スイカ割りに挑戦！みんなでなかなか割れないスイカと格闘数分・・・。男の子の力強い一振りで見事にスイカがわれました！短い時間でしたが、いい夏休みの思い出になったかなあ？！



## ■感想

自分の想像した形、あかりが、実際に作ろうとすると、どうなるのかを学んでもらいたいと考え、今回のイベントを行いました。試行錯誤して、失敗するのが目的といってもいいかもしれませんが、つい失敗しないよう手を出してしまうのですが、この材料は燃えやすいとか、スペースを十分とらないと、焦げてしまうとか、ポンドでは接着できないとか、いろんな問題に直面しながらも、想像力を働かせて、問題を解決していく、そんな力を養ってくれたらうれしいです。今後もこども達とたくさんの方のあかりの発見と冒険をしていきたいと思っています。



## ■事務局からのお知らせ

過ごしやすい季節がやってきました。

芸術の秋、食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋、皆様はどんな秋をお過ごしでしょうか。秋は運動会に文化祭、秋祭りイベントも多い季節。照明探偵団も、今月のこどもワークショップと11月の街歩きなどのイベントが続きます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

## ■照明探偵団のウェブサイトについて

面出の探偵ノートの新企画「コーヒーブレイク／面出さんと私」について

面出 薫

面出の探偵ノートも既に13年間のうちに76回の連載をしてきたそうです。毎月一度は書こうと思っていたのですが、最近は忘れたころに新作をアップする…という体たらくで、スタッフから叱られ続けています。

そこで彼らが考えた名案は、面出さんとの1時間インタビュー。私は日程が可能な日には会社のスタッフと「1.5時間のランチ・ミーティング」をしています。それを利用して昼飯を一緒に食べながら、そのついでに30分ぐらい肩の凝らない突っ込み話をしよう、というのは安直だけれどなかなかの名案だと思いました。しかし私が苦手なのは一方的に質問されて「あっそうですか、フムフム…、なるほどなるほど…」と相槌を打たれることです。だからインタビューというのは止めてもらって、お互いの本音を素直に話し合うようなコラムにしたいのです。ほとんど読者のことを気にかけずに、時には大声で言えないようなことでも、ついでに正直に話しちゃおう…、というコラムです。

その際に気をつけなければいけないことは、本音であってもあまり相手を傷つけないこと、他人を中傷しないことでしょうか。私は時々、素直に言い過ぎてナイーブな若者の心を傷つけることがあるらしいのです。本音と暴言の僅差に気づくのは簡単ではありません。

ということで、近々、「面出の探偵ノート」のコラムに割り込んで、「面出さんと私」というスタッフとの本音の雑談が入ります。新企画を楽しみにしてください。

<http://shomei-tanteidan.org/japanese/note/index.html>

## ■照明探偵団 こどもワークショップ 005 企画

『暗さの体験／ライトアップ・ニンジャ@江戸東京たてもの園』

・企画趣旨

現代の子供たちは、生まれながらに大量の光に苛まれています。子供たちに僅かなあかりの大切さを実感してもらいたい。美しい闇や陰影を体験してもらいたい。そして、ロウソクや囲炉裏の暖かい火に接しながら、同時にLEDやレーザーなどのハイテク光にも触ってほしい。皆で楽しくあかりや陰影について実証的に学習することが企画の趣旨です。

※詳細

- ・会場：江戸東京たてもの園 小金井市桜町 3-7-1 (代表) 042-388-3300
- ・日時：10月22日(土) 17:00 - 19:30 (たてもの園は16:30閉園)
- ・募集対象：最大募集人数は20名 (+保護者)  
幼稚園生、小学生、その保護者
- ・参加費：無料 (大人のみ入園料+材料費 ¥1000)
- ・主催／江戸東京たてもの園、照明探偵団
- ・企画運営／照明探偵団
- ・協力／武蔵野美術大学 空間演出デザイン学科 面出薫ゼミ

## ■ Candle Nihht @ Marina bay, Singapore

2度目のキャンドルナイト@マリーナベイを11月5日に開催します。当日は、表参道のキャンドルナイトにも関わってきている日本の美大生をはじめ、現地のアートスクールの学生、子供から大人まで数百名の参加が予定されています。

・日時：2011年11月5日(土) 午後6:30 ~ 8:30頃まで

※参加費無料、雨天決行

・会場：マーライオンパーク、ワンフラトン @マリーナベイ

・主催：シンガポール照明探偵団

(ライティングプランナーズアソシエーツ内)

・共催：フラトンヘリテージ

・後援：マリーナベイ開発局 / ジャパン・クリエイティブ・センター

## ■世界照明探偵団フォーラム 2011 in Bangkok

今年のフォーラムはタイのバンコク。

12月1日(木) から3日(日) までの3日間、バンコク市内の Thailand

【照明探偵団の活動は以下の20社にご協賛頂いております。】

ルートロンアスカ株式会社

岩崎電気株式会社

カラーキネティクス・ジャパン株式会社

パナソニック電工株式会社

ヤマギワ株式会社

マックスレイ株式会社

DNライティング株式会社

エルコライティング株式会社

株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン

東芝ライテック株式会社

コイズミ照明株式会社

マーチンプロフェッショナルジャパン株式会社

タルジェットイ ポールセン ジャパン株式会社

株式会社遠藤照明

湘南工作販売株式会社

トキ・コーポレーション株式会社

山田照明株式会社

株式会社ウシオスペース

森山産業株式会社

三菱電機照明株式会社



探偵団通信に関してのご意見・ご感想等随時受付中です！  
お気軽に事務局までご連絡ください。